

来て 見て 使って つながって

koko iko

コ コ イ コ

Dive into the World



新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、海外との行き来をはじめ、人々の交流も以前と同じようにはできなくなっている昨今。

「府中在住の外国人の方々が抱える課題を解決したい」「離れていても世界とつながりたい」「この場所で世界を知ってほしい」そんな想いを抱いて、今年8月1日にリニューアルオープンした府中国際交流サロン「DIVE」。Diversity(多様性)、DIVE(その中に飛び込む)から愛称がつけられたこの場所で、運営メンバーが目指す多文化共生について語っていただきました。

contents

- Dive into the World
- column
- プラッツ登録団体紹介
- プラッツつながりカレンダー
- プラッツよもやま情報

Dive into the World



異国で暮らす人々の心に寄り添う

「DIVE」のメンバーは、皆海外での生活経験者で、習慣の違いや外国で暮らすことの心細さを体験したことがあります。「日本での慣れない習慣や言葉の壁に悩む府中在住の外国の方々の気持ちに寄り添いたい。」そんな想いを抱えています。お仕事の関係で海外から府中に来られた方も多くありますが、特にそのご家族の中には新しい人間関係を築くことが難しく、孤独を抱えている方もいらっしゃいます。そんな方には是非プラッツに来ていただき、プラッツで開催されるイベントや講座に参加したり、プラッツのスペースを活用したりしながら、「DIVE」を拠点として、地域の皆さんとの交流を広げていただければと思います。

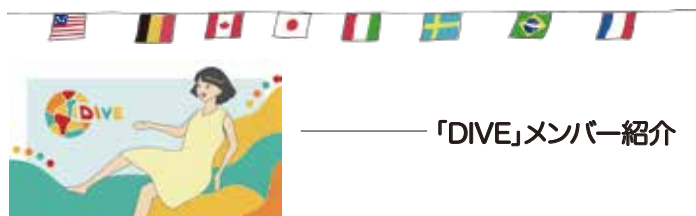
今、私たちにできること

今後は、「異文化に楽しく触れる機会の提供」「外国人住民の方に向けたサポート」「国際・多文化共生に関わる市民活動団体の支援」の3つを大きな軸として活動をしていく予定です。プラッツに来館される皆さんに、環境や習慣の違う国の人々のことを理解してもらうこと、様々な文化の存在を広く伝えていくことも多文化共生社会に向けた大きな要素だと思っています。日常生活の中ではなかなか異文化を体験する機会はありませんが、「DIVE」に来ることで、多様な文化に出会うきっかけができればと思っています。新型コロナウイルス感染が広がった時、東京外国語大学の学生・卒業生有志がコロナウイルスに関する情報を多言語で発信するプロジェクトを開始しました。災害時には特に、外国の方向けの多言語での対応が必要となってきます。皆さんが今何に困っていて、何を必要としているのかを把握したうえで、それぞれの課題に向き合うことが大事だと考えています。「DIVE」として様々な取り組みを行う中で、人々が交流し、理解しあい、一緒に活動し、だれもが心地よく生活できるまちづくりを目指していきたいです。

世界とつながる

「DIVE」はプラッツ開館日の10時～19時に開館しています。居心地よく、かつワクワクする雰囲気の間を作っていくながら、多様性を楽しむことのできる企画をスタッフそれぞれが発信していきます。プラッツ登録団体、府中市内の企業とも連携し、『DIVE』から新たな市民活動が生まれてほしいです。また、日本語教室を開催している府中駅北第2庁舎にある国際交流サロンともお互いに力を合わせて、府中市がより外国人にやさしい街になっていくことを願っています。

「DIVE」から始まるさまざまな可能性、離れていても世界とつながり、世界を感じることでできる場所として発展していくことに、大きな期待が膨らみます。



「DIVE」メンバー紹介

UZHININ EVGENY

(ウジーニン エフゲーニー)さん

ロシア(旧ソ連のモルドバ)出身2009年から府中に在住。翻訳、通訳、ロシア語の個人レッスンをしながら、2年前から国際交流サロンに関わってきた。ドイツ語、トルコ語、ギリシャ語はじめ10か国語を使いこなす。これまでも、言語や料理作りなど世界の文化を伝えるイベントを多数開催。世界をもっと知るための新たな企画、ギリシャ文字、昔のオルフォンアルファベットによる「世界の文字で名前を書いてみましょう」・「アニメソングでロシア語を学びましょう」を考案中。



kokoiko column



1997年に初めて英国を訪問した際、「ただいま!」という気持ちで湧いたことがきっかけで、たびたび訪英し、毎回楽しませてもらっている英国に何か恩返しをしたいと、日本文化を紹介している人がいます。ブリッジ・オブ・フレンドシップという団体を作り、1〜2年毎に訪英し、着付け・抹茶・琴・習字体験などを小学校・老人ホーム、教会などで提供し、老若男女の皆さんに喜ばれています。今では、英国だけではなく、台湾やアメリカなどでも文化交流を行っているそうです。彼女は「笑顔で交流し笑顔がcaえてくるのが最高の喜びです」と話していました。このように、オープンマインドで世界の文化や人びとの生活に触れ、草の根交流をする人が一人二人と増えていくことで、世界の人どうしがお互いを認めて共に生きていく社会を作っていくのではないかと感じます。



田路睦生(たじむつお)さん
東南アジア・アメリカなど海外で
28年間商社マンとして勤務。現
地の方に、慣れない海外生活の
サポートなどでお世話になった。

また、海外では一人の人の気持ちを大切にできる姿勢に
とても感動を覚えたという。そんな感謝の想いから、帰
国後は府中に住んでいる外国の方の不安な気持ちを
少しでも解消できるよう、相談に乗り、住みやすい環境
づくりのお手伝いをしたいと語る。

堀谷加佳留(ほりやかける)さん

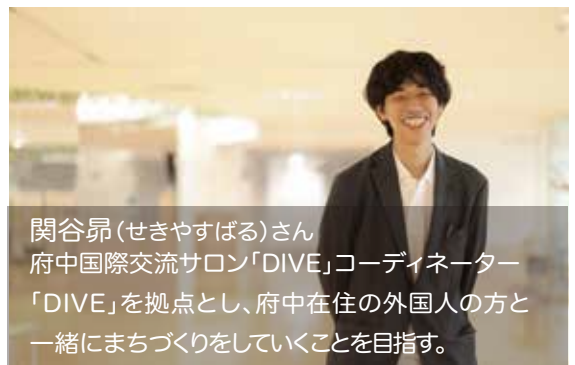


現代トルコ文学を専攻。大学院で
アフメト・ハムディ・タンパナルと
いう小説家の長編小説を訳して
論文を発表。出身の東京外国語
大学情報科を経て、昨年
NHKの多言語トルコニュース部に勤務。トルコ文化を
もっと一般の方に広めたいという想いから、イスラム
映画祭でのトルコ映画の上映に携わり、映画祭主催
者との合同イベントを企画。自分事として関わって
もらえる人に是非参加してほしい、外国文化を府中の
人々に知ってもらえるよう頑張りたいと意欲を燃やす。



福島京香(ふくしまきょうか)さん
生まれも育ちも府中市。地元で国
際交流の協力をしたいと思い、プ
ラッツのオープン時から国際交流サ
ロンのスタッフとして関わってきた。

得意な言語はイタリア語。在籍する東京外国語大学
ではベリーダンス部に所属。異文化交流に興味を
持っているだけでなく、ここにたまたまふらっと
入って、海外との交流ができる人が増えれば良いな
と思っている。留学生や府中に住んでいる外国人の方々
が自国についての話をするイベント「世界を覗こう」
(オンライン)などを企画している。



関谷昂(せきやすばる)さん
府中国際交流サロン「DIVE」コーディネーター
「DIVE」を拠点とし、府中在住の外国人の方と
一緒にまちづくりをしていくことを目指す。

府中国際交流サロンDIVE

2020年4月からNPO法人エンツリーが府中市より
運営を委託されている。

開館時間：10:00～19:00(プラッツ開館日)



府中市市民活動センター プラッツ

登録団体紹介

TINY YOU one and only

この団体は、パキスタン北部山岳地の学校に通う貧しい子供たちに、文房
具や制服、遊具を届ける活動をしています。スタッフ手作りの品やパキス
タンの品を日本で販売し、得た収益を用いて、現地で文房具などを購入し
届けています。現地で購入し経済活動に貢献することも国際協力のひと
つと考えているからです。

「現地を訪れ、子供たちの顔を見ながら文房具を手渡すことにこだわ
っています。」そう話すのは代表の依田良子さんです。現地に行き洋裁を
教えていた依田さんは、学校にいる子供たちが文房具を持っていなかっ
たことに驚いたそうです。そこでの経験がこの団体を発足するきっかけと
なりました。「小さなことでも自分たちの出来る範囲で行動する」これが依
田さんのモットーです。

文 インターン・村元 義樹



ヒッポファミリークラブ ポンテの会

ホームステイの受け入れや、交流会の実施、小学生への国際理解授業など、
国際交流活動を中心に活動を行っています。代表の斉藤さんは「どんな国や
地域、ことばを話す人にも心を開いて、出会い、つながることを大切にしたい」
という思いから、団体を発足しました。現在は、発足初期のメンバーに子育て
中のママさん達を加え、にぎやかに活動しています。

コロナ禍で活動が実施できない期間は、過去にホームステイに来た国々の
方と連絡を取りあい、お互いを気づかうことばが心に響いたそうです。中国
の女子大生とはオンラインのやり取りをしながら一緒に動画作りにも取り
組みました。その場だけ
の出会いではない、人との
つながりを感じました。
今後の活動も楽しみです。

文 インターン・得居 亮太



「中国の早口ことば紹介」



プラッツ3周年企画「府中で作る世界地図」に多世代で参加♪

団体登録しませんか？

プラッツに市民活動団体登録をすると、団体活動スペースの予約利用や
印刷室、各種貸出機材の活用、さらにWebやSNS等での情報発信、各種
イベントへの出展など、活動を広げるチャンスがたくさんあります。

府中を拠点に、地域や社会のためになる団体活動を展開している
皆さまは、プラッツ総合受付にお越しください。ご登録お待ちしております。

※詳細はホームページをご覧ください。

団体登録情報は
こちらから



2020

プラッツつながりカレンダー



10月

- 2・9・30 (金) 市民ライター養成講座
- 3・10・17・24 (土) 府中ミライ会議
- 17 (土) みんなぶら シアワセ・デザイン会議
- 26 (月) ソーシャルビジネス個別相談
- 31 (土) プラッツひろば (交流会) テーマ:「防災」

11月

- 6 (金) 市民ライター養成講座
- 14 (土) みんなぶら シアワセ・デザイン会議
- 15 (日)・22 (日)・23 (月・祝)・29 (日) アート DE 市民力UP 講座
- 16 (月) ソーシャルビジネス個別相談
- 28 (土) 第9回市民協働推進シンポジウム
- 28 (土)・29 (日) 第6回府中市民協働まつり

12月

- 9・16 (水) 専門講座 「団体・組織の運営スキルアップ」
- 19 (土) 貧困のない誰もがいきいきと生きられる社会をめざして セミナー&交流会
- 21 (月) ソーシャルビジネス個別相談

参加者
募集中

毎週月曜日 (祝日除く) : 勉強カフェ オンライン
 ときどき : はじめてのLINEビデオ会議体験会
 ときどき : 講師育成派遣事業



※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、プラッツではフリースペースの一部閉鎖やイベント開催の一部自粛を行っております。内容は予定であり、今後の状況により変更となる場合があります。予めご了承ください。詳細はプラッツホームページをご覧ください。

プラッツ よもやま情報

コミュニケーションの力を上げる! アートDE市民力UP講座
大人と子ども、府中で遊ぼう
「ふちゅう、むちゅう、うちゅう!」

府中のまちに出て、3密を避けて外遊びをしながら、心と体を開放していく講座です。物の見方が変わったり、受け取る力や伝える力が広がることを楽しんでください。

講師: ストウミキコさん (振付家)
 日時: 11/15 (日)・22 (日)・23 (月・祝)・29 (日)

各日ともに 13:00~15:30

対象: 小学生~大学生 10名 (先着順)
 大人 5名 (先着順)

※10月末までは全回出席の方が優先
 参加費: 小学生~大学生 無料
 大人 2,000円 (全4回分)



市民活動専門講座「団体・組織の運営スキルアップ」

地域や社会の課題解決に取り組むうえで、「めざす社会」とそこに至るまでの「道すじ」を具体的にイメージし、日々取り組むことまで考えていくことがとても重要です。団体や組織にあった経営・運営の仕方を2日間かけて自分で見つけ、団体や組織ごとの「習慣」にまで深めていくきっかけとなる講座をお届けします。

講師: 片山峻さん (ひとりNPO支援センター)
 日時: 12/9 (水)・12/16 (水) 各日ともに19:00~21:30
 参加費: 2,000円 (全2回分)
 定員: 15名

編集後記

プラッツには8月から週2日、2人の大学生がインターンとして来ています。彼らは高校生の時から、青少年スペースを利用していました。今回のkokoikoでは、登録団体の取材をして記事を書くことにチャレンジしました。彼らのような若者が市民活動に興味を持ち、活動の現場を学び、発信することは、市民活動の活性化・多様化に繋がります。若者ならではの発想やアイデア、ツールを活かした今後の活躍に期待したいと思います。

「第6回府中市民協働まつり」オンラインで開催! ~離れていてもつながりは無限大~

毎年11月に開催の「府中市民協働まつり」!
 今年はオンラインで開催します!
 オンライン会議ツールを活用したワークショップや動画紹介、LIVEパフォーマンス等、府中のまちで活動する市民活動団体・企業・行政・NPO・学校などが一堂に集う大きなまつりです。みなさま是非ご参加ください!

オンライン開催期間: 11/1 (日) ~ 11/29 (日)
 メイン期間: 11/28 (土)・29 (日)



貧困のない誰もがいきいきと生きられる社会をめざして セミナー&交流会

第1部 (一社) グラミン日本 理事長 百野公裕さんによる特別セミナー
 貧困から脱却し自立することを支援するマイクロファイナンス事業についてお話を伺います。

第2部 コロナ禍で今まで以上に重要になっている地域の互助・共助の活動実践のリレートークとディスカッションを行います。

日時: 12/19 (土) 13:00~16:00
 参加費: 無料
 対象: 市民活動実践者や行政関係者、関心のある方など
 定員: 25名 (先着順)

府中市市民活動センター プラッツ

TEL 042-319-9703 / FAX 042-319-9714
 MAIL info@fuchu-platz.jp HP http://www.fuchu-platz.jp/
 〒183-0023 東京都府中市宮町1-100 ル・シーニユ5、6階
 (京王線「府中駅」南口直結)



2020年10月1日 kokoiko第14号

発行責任者 館長 吉田恭子

©2017 府中市市民活動センター運営グループ



プラッツHP